* システム概要

ダイアグラム, 概略図

自動的に生成された説明

* このシステムはIoTデバイスが、データをブロックチェーンネットワークに登録することができ、そのデータを他の人は参照することができる。
* 他の人がデータを参照する際はデータ登録者に対して、トークンを支払うことで参照が可能になる。この支払いはサブスクライブ型であり、定期的に相手にトークンの支払いをすることが要求される。
* 本システムではレイヤ２のブロックチェーンネットワークを利用する。手数料が比較的安く、処理速度も早いので、短い時間で数多くのデータの登録と参照が可能になる。
* 使用するもの
* IoTデバイス

センサーなどから温度、湿度といったデータを入手する。

* IoTデバイス用アプリケーション

入手したデータをブロックチェーンに登録する処理を行う。

* Webブラウザ

データ登録者の基本情報の登録やデータの参照要求を行う。

* ブロックチェーンネットワーク

レイヤ２ネットワーク（ポリゴンネットワークなど）を利用する。